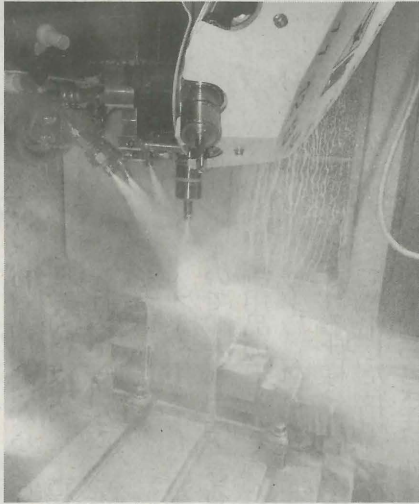


加工効率落とさず洗淨

ユーベック小型MC用システム

【名古屋】ユーベック（名古屋市千種区、植田修司社長、052・761・2728）は、クーラント液を高圧噴射する独自の外部ノズルを用いて、切削加工で発生するスラッジを除去できる小型マシニングセンター（MC）向け精密濾過システムを発売した。切削加工の効率を落とさずに洗淨効果を発揮する。MC単体に取り付ける場合、標準価格250万～350万円（消費税抜き）。車部品メーカーなどに年間8システムの販売を目指す。



外部ノズルの径は1ミリー2ミリ。スピンドルスルーと3本の外部ノズルからクーラント液を同時に吐出。合計毎分約30～40リットル、2～7メガパズで深穴や複雑

独自の外部ノズルを用いてスラッジ除去する精密濾過システム

形状加工での切りくずを除去する。切削加工後の洗淨がほぼ脱脂のみで簡素化できる。摩擦熱が蓄積しにくく、ユーベックによる工具寿命が従来比2倍以上に延びるとい

う。外部ノズルはMCのクーラントノズルの高圧配管を利用する。

集中クーラント方式で40～50台連結した場合、MC1台当たり同100万～150万円（同）。

植野産業

高品質

スラッジの除去は回収タンク底部のコンベヤーでクーラント液中の沈殿物を取り除き、円筒状カートリッジフィルターで濾過する。除去性能は20リットル（マイクロは100万分の1）以上。フィルターの自動洗淨機能により、保守不要で72時間から1週間程度の自動運転もできる。

植野産業（東京 鶴ヶ島市）
03・3691・



工場・倉庫に滑

ワキタ、自社ブニ

ワキタは、送風機「エアムーバー」2機を8月20日に発売する。本体寸法は

き。畜産や園芸に施設向けにも提